



2024年12月号 (No.10)

～インフルエンザの流行が始まりました～

近頃、ますます冷えてきて体調管理が大変な季節になってきました。冬になり、インフルエンザの感染者が増えてきたので、そのお話をしていきたいと思います。

長野県の2024年11月11日～17日（第46週）におけるインフルエンザの定点あたり報告数が2.89人となり前週の0.97人から大幅に増加しました。さらに流行開始の目安となる1.00人を超え、流行期に入ったと考えられています。

ここで、新型コロナウイルスが流行していた時期のインフルエンザの感染者数を振り返ってみたいと思います。

現在と同時期の第46週時点での長野県の定点あたり報告数は以下の通りです。

2020年11月9日～15日	なし
2021年11月15日～21日	なし
2022年11月14日～20日	なし
2023年11月13日～19日	35.59人
2024年11月11日～17日	2.89人



資料：厚生労働省ホームページ

外出自粛や、マスク、手洗い、うがいを徹底していた時期はインフルエンザ感染者数がとても少なかったです。2023年5月に新型コロナウイルスが第5類感染症に引き下げられた最初の年はかなり流行していたと言えます。今年は昨年と比較して流行が緩やかですが、流行期に入ったため、油断は禁物です。

マスク、手洗い、うがいによる感染対策の基本を行っていくことでインフルエンザ

の予防となることはここ数年でもわかっているため、これらを意識して行っていくことで予防に努めていきましょう。

長野赤十字病院 病後児保育室 ゆりかご
TEL 026-226-7753

ご利用についての詳細は長野赤十字病院ホームページ
をご覧ください。

QRコード または 「長野赤十字病院 ゆりかご」で
検索！

